

# 元素相乗系化合物の化学 第2回公開シンポジウム

主催：文部科学省科学研究費補助金・特定領域研究「元素相乗系」総括班

協賛：日本化学会

会期：平成19年6月21日（木）、22日（金）

会場：九州大学医学部百年講堂・中ホール（福岡市東区馬出3丁目1番1号）  
（地下鉄箱崎線・馬出九大病院前駅下車、徒歩3分）

## プログラム

<b>21日</b>	13:00	領域代表挨拶	(北大院工)	宮浦憲夫
	13:10	超原子価5配位および6配位炭素化合物の合成とその展開	(広大院理)	山本陽介
	13:45	アゾ基と典型元素の相乗効果に基づく機能性分子の開発	(東大院理)	川島隆幸
	14:10	高周期15族元素間二重結合化合物の一電子還元	(京大化研)	笹森貴裕
	14:35	休憩		
	14:50	Pd <sub>4</sub> Si <sub>3</sub> 平面型錯体の合成と反応性	(東工大資源研)	小坂田耕太郎
	15:15	ナノサイズ半球型ホスフィンを用いる錯体触媒反応 - 半球の深さの影響	(京大院工)	辻 康之
	15:40	光応答性を有する金属錯体の開発	(九大先導研)	佐藤 治
	16:05	休憩		
	16:20	ヒドロシランを用いた触媒的シリル化による 芳香族ケイ素化合物の合成	(北見工大工)	村田美樹
	16:45	フッ化物イオンによるクロスカップリング反応の制御： 高選択的な非対称ビアリール合成への応用	(京大化研)	中村正治
	17:20	班会議		
	18:00	懇親会		
<hr/>				
<b>22日</b>	9:00	白金触媒によるビニルシラン類のβ位あるいは γ位での求核反応	(筑波大院数理物質)	三浦勝清
	9:25	元素相乗効果を利用した協同的認識システムの構築	(筑波大院数理物質)	鍋島達弥
	10:00	生体分子の会合特性に基づく相乗系システムの開発	(阪大院工)	森内敏之
	10:25	有機ロジウム錯体の結晶相光応答反応とモルホロジー変化	(金沢大院自然科学)	磯辺 清
	10:50	休憩		
<b>特別講演</b>	11:05	ジアリールエテンのフォトクロミズム - 新しい展開	(立教大理)	入江正浩
	12:05	昼食		
	13:15	ガリウム-遷移金属相乗系錯体の創製と反応性の研究	(群大院工)	上野圭司
	13:40	希土類元素/典型元素の相乗系化合物の化学： 金属内包フラレーン	(筑波大 TARA セ)	赤阪 健
	14:05	有機ニトリルのC-C結合切断反応 - 鉄シリル錯体による触媒サイクルの構築 -	(阪市大院理)	中沢 浩
	14:30	休憩		
	14:45	元素の選択的配置を利用したポリ酸クラスター内での 電子・プロトン分布の自在制御	(東工大院理工)	尾関智二
	15:10	金属-配位子間多重結合を有する反応性金属クラスターの創成	(阪府大院理)	松坂裕之
	15:35	サンドイッチ型パラジウムクラスターの合成と構造	(阪大院工)	村橋哲郎

参加費：無料、ただし懇親会は実費（6,000円）

申込：氏名、所属、役職、連絡先、懇親会参加の有無を明記の上、e-mailにてお申し込み下さい。

e-mail：tokutei@cm.kyushu-u.ac.jp 【総括班担当：永島英夫、砂田祐輔（九大先導研）】